

# OUCC OB 会 2017 年幹事会 <議事録>

作成者：田中 智之 (H25), 小島 直也 (H18)

日時：2017 年 5 月 13 日 (土)

場所：大阪大学豊中キャンパス 文法経棟 22 番講義室

## 1) 会計

今年度 収入 700,689 円

支出 1,309,249 円

- 50 周年記念式典関係で 750,000 円の支出があり、この支出は平成 27・26 年度にいただいた寄付金額を根拠に支出している。そのため、記念式典での収支を考慮すると、平成 25 年度と同程度の預金となる。
- 寄付金が大幅に減少 (300000 円⇒53000 円) したように見えるのは、平成 27・26 年度は、50 周年記念式典を名目して寄付を募ったためであり、平成 28 年度の寄付金 (53,000 円) が特別に少ないわけではないと考える。
- 現役性に対する助成は、寄付金分と過去の積立分から支出しており、赤字の原因である。寄付金に頼った運営はまずいため、改善の必要性は認識している。しかし、助成は止めずに、収入の増加で赤字解消を目指す。

会計年度	寄付	
	金額	人数
平成24年	¥48,500	12
平成25年	¥93,000	17
平成26年	¥440,777	62
平成27年	¥314,000	50
平成28年	¥53,000	13

(課題)

- 会費の納入率がかなり低い (50%以下)。50 周年記念式典を期に、納入率の増加を期待したが、目に見える効果はなかった。
- 現役生に対する助成は、若い会員の納入率向上を一つの目的としているが、現状では若い会員の納入率が特別に高いということは、ない。
- H28 年度会計報告：『記念式典会場費の 750000 円は前年度、前々年度の寄付金 (準備金) を使用した』旨、注釈を入れる。

## 2) 平成 28 年度 OB ランについて

日時 10/7~8

場所 諏訪湖 (1 周 16 km)

宿 おんやど鯉住 (最大宿泊人数 60 人) ※40 人以上で貸し切り

宴会場は 24 時で終わり

駐車場 30 台以上

駐輪場 10 台程度 (屋根付き)

コース 諏訪湖一周 (距離 29km, 獲得標高 180m 平均勾配 4.7%)

アクセス 車 諏訪 IC, 電車 上諏訪駅が最寄り

雨天対応 検討中

参加費 13,000 円 (現役生への助成を行いたいのであれば、参加者からカンパを募るという手がある)

(※レンタサイクルもあり。ただし、台数に限りがあり)

## 3) 現役活動助成金

(提案)

寄付金の収入分が現役生への助成金に回っているのであれば、助成枠を明示して集金してみるのはいかがでしょうか?

⇒そのためには、まず広報活動に力を入れ、助成制度があることを周知する (あまり OB に周知されていない)

- メッセージ動画、プレゼンの作成など（どこまで積極的に行うべきか？）
- 現役は助成金についてどう思っているのか？
- 装備・設備 etc...の助成はどうするのか？ 装備・設備に困っているのであれば助成を OB 会へ依頼する理由になるが、これは現役生自身の部費のプール金で賄えるのではないか？
- 現段階の助成方法は不公平ではないか？

#### 4) 実働の仕事の説明

- 共通：各代で引き継ぎ資料を更新していく
- 会計：レシートのみでは使途が不明（※現段階ではメールでの報告のみ）であるため、使途もメモしたほうが、事後確認が容易となる。
- 会計シートの見方もしっかりと引き継ぐ
- 編集：PDF 結合ソフトを入手すべきでは？（※フリーソフトのみでは頼りない）  
⇒総会で決を採り、購入手続きを進める。著作権の範囲などを考慮すると、現役生の銀輪編集に利用する事も可能か？
- 名簿管理：
  - ・ 会報の分量が増えてきたため、送料が高騰している。
  - ・ 現住所が不明な人は実家に送っているが、納入者本人に届いていないケースがあるのではないか？（ただし、確認する方法が無い。）
  - ・ 名簿がここ 2 年くらい更新されていない  
⇒名簿管理に使用している、Microsoft Access (Excel よりも高度だが、操作が難しい) がしっかり使えていない可能性がある？

#### 5) その他

- "Handaizaka"ML の登録、登録解除のルールについて
  - ・ EO は先代まで残す
  - ・ WG は先々代まで残す
- 幹事会目的での交通費・懇親会費支給について
  - ・ (今年度) 交通費 0 円, 懇親会費 30,000 円
- 会計年度が 9 月 8 月から始まる理由は？
  - ・ 会費を納入した人に対して、紐づけて阪大坂を送付するためには、会費納入の年度と発送の年度が一致している必要があるから  
※会費納入依頼 (8 月～9 月) → 阪大坂送付 (12 月)
  - ・ そのため、9 月までに会費を納入されないと阪大坂の発送が間に合わないため (課題)
  - ・ 一般的な年度と会計年度の時期にズレがあることで、不便は生じないか？ → 問題ない
  - ・ 会計年度と引き継ぎの時期がずれているため、不便が生じている面はある。 → 改善が必要
  - ・ ⇒8 月締めの場合を改定する必要があるか？
  - ・ 5, 6 月末締めが実情であるため、7 月に前倒しすることは可能かもしれない。(※反対に 7 月以前だと会計的に不整合が生じ、ややこしくなる)